



# 福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーに輝きを

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室  
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878  
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30  
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375  
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：高橋勇雄 ■幹事：吉田和義
- 会報委員長：伊藤弘子 ■副委員長：笠 雅樹
- 委員：丹治洋子 赤間浩一 菅野清敬 菊地和宏 三瓶弘樹

## 第36回例会

平成 27 年 4 月 8 日 (水) サンパレス福島

■会員/73名 ■出席/42名 ■出席率/57.53% ■メークアップ31名 ■修正/73名 ■修正率/100.0%

## 本日のプログラム

- 12:30 開会点鐘
- ロータリーソング (我らの生業)
- ロータリーの行動規範
- 来訪者紹介と会長挨拶
- 米山奨学生紹介
- 米山奨学生自己紹介
- 奨学金授与
- スマイリングBOX委員会報告
- 幹事報告
- 食事
- ゲストスピーチ
- 13:30 閉会点鐘

## 本日のソング 『我らの生業』

我らの生業さまざまなれど  
集いて囀る心は一つ  
求むるところは平和親睦  
力むるところは向上奉仕  
おゝロータリアン  
我らの集い



## ◆会長あいさつ◆ 高橋 勇雄 会長



来訪者紹介  
・福島県精神保健福祉会  
連合会事務局長 渡辺邦弘様  
・米山記念奨学生  
楊 婷婷(ヨウ・テイテイ)さん  
ヨウ・テイテイさんは、中国、貴  
州省出身で、福島県立医科大学  
3年の留学生です。私どもの  
クラブが今月より奨学生受け  
入れクラブとなり、カウンセ  
ラーには金子親房さんが受  
け持つことになりました。

さて、4月に入り福島にも桜前線の声  
が聞かれるようになりました。福  
島では、DCキャンペーンも併  
せ、様々なイベントが企画さ  
れ、にぎわいも見せておりま  
す。これを機に、皆さんもぜ  
ひ県外の方々に呼びかけを  
して福島の復興に役立てて頂  
ければ幸いです。

先週水曜日に第二回目のバ  
スト会長会を行いました。議  
題は、今年度の活動報告と懸  
案事項報告が主な内容とな  
っており、活動報告は、今  
年度の主な内容として1、『  
ゲストスピーチ:全13回』2、『  
社会奉仕活動:全15回』3、『  
夜間例会:全7回』、その他  
の報告を行いました。中  
でも、社会奉仕活動に関し  
ましては、362万円を投  
じましたが、補助金172万  
円を得る事が出来、実質  
189万円の持ち出しで済  
む事が出来た報告です。

懸案事項は、一つに例会  
欠席者に対する対応報告  
です。規定には例会・メ  
ーキャップ含め50%以上  
の出席とあり、理事会  
や出席委員会を中心  
に対応を計ってまいり  
ましたが、まだまだの  
状況にあります。欠  
席者は会費要員で  
助かるという声の半  
面、人頭分担金等々  
から見れば、欠席  
の分、財団・米山・  
スマイルの個人寄  
付が見込めず、厳  
しい状況に追い込  
まれるという現実  
が有ります。特に  
社会奉仕は全額  
スマイルの寄付  
で行っております  
ので出席率の向  
上は尚更と言え  
ます。次に、次  
年度に向けた、  
東京麹町との  
共同奉仕活動と、  
東京日本橋RC・  
福島21RCとの  
共同事業につ  
いて、相手様  
から要望が出  
されております  
ので、今後話し  
合いをもち、結  
論を出す事な  
ります。この後、  
懇親会に入り、  
バスト会長の方  
々から様々な  
意見を頂き、  
有意義な会  
を行う事が  
出来ました  
事を報告致  
します。今  
月は、麹町  
RC様との  
合同観  
覧会とな  
ります  
、宜しく  
お願い致  
します。

## ◆米山記念奨学生紹介と奨学金授与◆

### ●次年度米山奨学会委員長 金子 親房 会員



楊 婷婷(ヨウ・テイテイ)さんを紹介し  
ます。国籍は中国、貴州省のご出身、  
現在、福島県立医科大学の大学院3  
年生です。期間は今年4月から2017  
年3月までの2年間となります。会  
員皆様のお声掛けをお願いします。

### ●米山奨学生自己紹介 楊 婷婷(ヨウ・テイテイ)さん



私の名前は楊 婷婷(ヨウ・テイテイ)です。  
感染性御に関して細菌の事を勉強  
しています。好きな事は歌を  
歌う事と、歴史  
物語です。皆様にはお世話になりま  
すが、見守って頂きありがとうございます。



## ◆ゲストスピーチ◆

### ●ゲスト紹介 会員増強委員 佐藤 朋也 委員長



本日の講師は渡辺邦弘様です。  
精神障がい者のグループホーム事業と  
してNPO法人泉会並びに合同会社  
泉福祉会を運営されています。ま  
た、地域活動支援センターとしてNPO  
法人ドリームワークスも経営されて  
おります。

3社経営と同時に、精神福祉に携  
わる団体60団体が加盟する福  
島県精神保健福祉会連合会の事務  
局長も兼任されており、精神障  
がい者の社会復帰の促進に関  
してご尽力頂いている方です。

### ●ゲストスピーチ 福島県精神保健福祉会連合会



事務局長 渡辺 邦弘 様  
精神障がい者関係の仕事に就  
いて30年になり、その中  
で『精神障がい者が地域で生活  
する為には』をお話し致します。

1、精神障がいについて  
障がい者には身体障がい者・知的障  
がい者・精神障がい者で3障  
がいと言われております。精  
神障がい者の分野は20年  
くらい前から他の障がい者  
とも同様な支援策が出て  
きた所です。

精神障がいとは、統合失調  
症・気分障害・てんかん・  
アルコール等による精神疾  
患等様々な疾病があり、  
日常生活で支援が必要な  
状態。または、「生活のし  
ずらさ」を抱えている  
状態です。精神障がい者  
は全国的に数が増えて  
おり、2011年7月に厚  
労省から4大疾病を5大  
疾病にする方針が打ち  
出され、精神疾患が追加  
になりました。2011  
年頃の精神患者数は  
324万人で圧倒的に  
他の疾病より数が多い。

2、生活のしずらさとは  
日常生活での障がいは、  
食事が上手に摂れない、  
金銭管理が上手に出来  
ない等。もう一つは対  
人関係の障がいであり、  
人付き合い、挨拶、  
他人への配慮等。また  
仕事をする上での障  
がいもあり、疲れやす  
い、要領が悪い、ス  
トレスに弱い等があり  
これを生活のしずらさ  
と言っております。  
精神障がい者の生活  
をしずらくするもの  
として『4つの要素』  
があります。統合失  
調症を例にすると病  
気

特性→長期になる、慢性的、完  
快したが再発しやすい。  
病気そのものがもたら  
ず障がい→幻聴、妄想、  
無気力、無関心、引き  
こもり。体験の不足、  
経験するチャンスの喪  
失→引きこもり等で学  
校での経験や、仕事の  
経験が少ない。  
偏見という社会背景→  
現在は解消傾向にあ  
ると言えるが、まだ  
偏見はある。

3、地域の中で生活する  
ために大切なこと  
精神障がい者が地域で  
生活する為の課題は  
医(医療) 職(働く・活  
動する) 住(住む・暮  
らす)  
医：電話相談の中で多  
いのが、精神障がい  
の状況で病院に行き  
たがらないと言う事。  
家族は市町村や保健  
所、病院等にも相談  
するが、制度上在宅  
診療は難しいので病  
気なのに治療を受  
けられない現状があ  
る。  
職：一般の企業で働  
いているのはごく僅  
か、精神障がい者  
の中でも働く意欲  
を持っている方も  
多くおり、1~2時  
間の仕事で疲れて  
しまう人もいます。  
しかし短時間で  
あれば十分に仕事  
がこなせているの  
で、日中の仕事の  
場を増やして行  
きたい。

住：精神障がい者が  
地域で生活するの  
に住が一番大切。  
20年位前から精  
神障がい者でも良  
くなれば地域で暮  
らすのが当たり  
前の事で平成6  
年にグループホ  
ムの制度が出来  
た。5~6名が一  
緒に生活して、  
障がい者の生活  
を支えるシステ  
ムが確立して  
きている。

4、利用できる社会資源  
について  
先程グループホ  
ムの話をしたが、  
原発事故以来パ  
ートが借り辛い  
状況にあり、部  
屋数を増やせな  
いので、一人暮  
らしを進めて  
いる。(以下一人  
暮らしの例)

- 経済的基盤：障害年金2級+市生活保護 月約10万
- 生活支援：居宅介護、夕食弁当の宅配 金銭管理
- 日中活動：就労継続事業所
- 医療の継続：自立支援医療 ティケア 訪問看護
- 社会参加：精神保健福祉手帳

精神保健福祉手帳は税制の  
免除、バス料金、医療費  
の助成などの支援があ  
り、このような環境  
でこそ地域の中で生  
活出来る。手帳を持  
つ事を嫌う方もいる  
が、資源を活用し  
ようとする人も増  
えている。そのよう  
な社会になって欲  
しく活動していま  
す。これからも精  
神障がい者の福祉  
の向上に向けて活  
動を進めて行  
きたいと思  
っております。



## 今月・来月のプログラム

- 4月15日(水) 家族観覧会 (東京麹町RC 合同夜間例会)
- 4月22日(水) 東京麹町RC との共同事業報告  
職業奉仕セミナー報告、ゲストスピーチ
- 4月29日(水) 法定休日
- 5月6日(水) 法定休日
- 5月13日(水) 誕生祝い、ロータリーの友読みどころ  
地区大会報告、米山記念奨学生への奨学金授与
- 5月20日(水) 職場訪問 永京寺(座禅)
- 5月27日(水) クラブ協議会①委員会報告  
東北第一分区分会ロータリング大会報告

### ※ 地区情報

- 4/15 ヴォットブック贈呈式(東京麹町RC との共同事業)
- 4/19 東北第一分区分会ゴルフ大会(民報コース)
- 4/25 地区会長幹事会・地区指導者育成セミナー
- 4/26 地区大会